



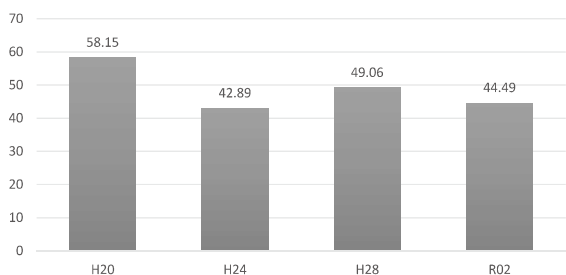
県議選挙の投票率の低下を問う

[答]
様々な要因がある。

問 県議選挙の投票率の低下を問う。今回の投票率は44.49%となっている。低投票率は、コロナウイルスの感染拡大を考えての行動や政治不信、広報不足など考えられないか。

副町長 様々な要因があるが、感染症拡大も一因と考える。選挙広報は強化を図った。政治不信については把握できていない。

県議選挙の投票率 (%)



問 広報は強化されたというが、広報車は今回活用したか。

総務課長 広報車での広報活動は行っていない。

問 辺野古の新基地作るなという意思がはっきり示されているにも関わらず、強行している。それが政治不信を招くと思う。

県議選で町長は自民党の候補を応援したのか。

町長 指摘された通りである。

問 自民党は辺野古容認である。町長は町長選挙の公約で「建白書」堅持を掲げているが、間違いないか。

町長 間違いない。

問 建白書実現を言いながら、辺野古推進の議員を推す。矛盾を感じないか。

町長 特段矛盾とは思わない。

こんな質問もしました。

- 災害発生時の避難場所の確保を
- 町道290号線整備計画は

問 1964年(昭和39年)劇団たんぽぽ観劇のため、移動中に南風原町の小学生3名が事故に遭った。事故現場に劇団たんぽぽより子ども地蔵が建立された。

現在、与那覇保育園が保全・管理をしているが、後世に交通安全意識の持続と事故を風化させないために、交通安全教育に生かせないか。

町長 私も事故当時の状況を覚えている。町交通安全協議会を前面に出して関わっていきたい。保全、建て替え、場所移設を関係者と協力して検討する



与那覇保育園内に設置している子ども地蔵

北丘小区の交通安全を問う

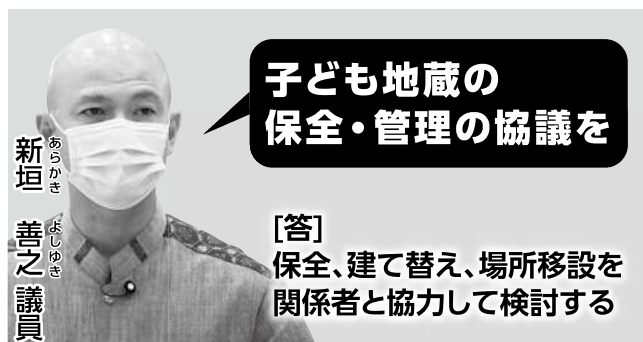
問 北丘児童館周辺、北丘小から北丘ハイツ側へ降りる階段周辺に、児童の安全を確保できる対策を取れないか。

教育長 児童生徒が安全に登校できるよう、PTA・地域の方々のご協力のもと、対策を行っていく。

まちづくり振興課長 注意喚起の表示などを含め、教育部局と協議しながら進めていく。

こんな質問もしました。

- 新型コロナウイルス対策の評価と課題を問う



子ども地蔵の保全・管理の協議を

[答]
保全、建て替え、場所移設を関係者と協力して検討する

QRコードを読み取ることで各議員の質問の様子を見ることができます。